

聖岳～赤石岳縦走山行報告

- <山城> 南アルプス南部
<日程> 前夜発 8 / 18 (金)～8 / 21 (月)
<メンバー> 大木裕見子、澤田淳子 (記録)
<行程> 1 日目 榎島～聖平小屋テント場泊
2 日目 聖平小屋～聖岳～百間洞山の家泊
3 日目 百間洞山の家～赤石岳～赤石小屋テント場泊
4 日目 赤石小屋～榎島～千葉



8月18日草薙ダム臨時駐車場に6時半着。ずっとカーブばかりのクネクネ山道で、運転の大木さんは、さぞ疲れただろう。運転できない身としては申し訳なし。榎島行き東海フォレストのバスは、7時半発なので、のんびりしていたら急にバスが来る。早いなあとおもったら臨時便なのだそうで、私たちの二人前で、満席となる。7時半のバスがくるまで、またのんびり朝食。井川観光のバスもつき、4人だけ取り残される。知りませんでしたねーと言いながらゆったり朝食。到着した榎島は、上高地のようにきれいな所である。今年から東海フォレストのバスは、聖岳登山口は通過してしまうことになったそうで、井川観光のバスに乗ると停まってくれるが、そうすると井川観光の小屋にも1泊しなければならず東海フォレストの小屋と2泊ではお金ももたないないので、頑張って50分の林道を8時50分に歩き始める。途中雨が、落ちてきた。ウーン！曇り予報なんだけどなあと思いながらカッパを着る。吊り橋を渡るころには本降りになり、なんと雷までどんどん落ちるではないか。樹林帯だからいいけど稜線だったら怖いよねと言いながらひたすら沢沿いを歩くと聖平小屋のテント場に16時50分到着、ウエルカムフルーツポンチをどうぞと言われいただいた。美味し



い！雨もやみテントを張り食事。二人とも偶然ビーフシチューだった。翌朝は、6時40分出発。晴れたり曇ったりだが、昨夜から食べ物が入らない大木さんが心配だが、以前もあつたそうで、大丈夫との言葉に出発。小聖岳までは、快調だったが、聖岳の手前で、大木さんのペース遅くなる。しゃりばてのような状態だ。聖岳10時10分到着。いざという時のための天然甘酒を勧めるとこれなら入ると喜んでくれる。聖岳は大展望だが、風が強い。聖兎コルの近づけない岩場に見たことのない白っぽいすピンクの可憐な花が咲いている。



心が癒されるようだ。何という花かな？ピランジかな？その後も岩場にいくつか見つけるが、危ない岩場で、近づけない。まさに高嶺の花だね！などと言いながら歩く。その後も兎岳、子兎岳、中盛丸山と気持ちの良いお花畑の稜線歩き。人にもほとんど行き会わないが、雷鳥の親子には出会う。親鳥がじーっと私を見るので、大丈夫だよ、何もしないよと伝える

と余計に心配そう。目指す百間洞山の家のテン場が見えるが、なかなか着かない。16 時までに入ると揚げたてとんかつがいただけるそうだが、間に合わない。小屋到着 17 時 30 分。



アイスクリームがあり大木さん飛びつく。とんかつはないので、自炊する。小屋のお兄さんは、親切で、心配してくださり食堂で自炊させてくださる。ありがたい。小屋は素敵につくりで、お兄さん 2 人でされている。お客さんは、5 人かな？のんびりゆったりしている。私たちは、とても気に入ってしまった。小屋の図鑑で、今日の花は、高嶺ビランジとわかる。本当に高嶺の花だったのだ。翌朝美味しい朝食をいただいて、お兄さんの教えてくれた黒い



星のような花も覚えたが、名前をすぐ忘れてしまう。20 日 6 時にのんびり小屋を出発。大

木さんとまたいつか訪れたいねと言い合う。気持ちの良い稜線を行き 9 時 50 分赤石避難小屋到着。さっぱりしたものが食べたい大木さんは、りんごを買う。小屋の中でのんびりする。10 時半赤石岳到着。火山だったのだなあという山頂だ。赤石小屋を目指し急坂を降りる。



お花畑には秋の花と夏の花が、共存している。南アルプスの花を期待していなかっただけに嬉しい！人にもあまり会わないので、嬉しい。トンボや蝶とは出会える。赤石小屋 13 時 50 分到着。かわいいテント場には誰もいない。昨日自炊してしまったので、食糧が足りない。



今日は、小屋のショウガ焼き夕食をいただく。元気になった大木さんも食べることができる。お味噌汁が美味しい！翌朝 10 時半出発のバスに乗るため 6 時出発。9 時半には樫島ロッジに着いてしまう。3 泊 4 日無事に歩き通せたことが嬉しくて、大木さんと生ビールで乾杯！



テントと銀マットを干す。帰りは、ダムにある白樺荘で入浴。ちば山に長いこといるのになかなか南アルプスの南部に来るチャンスがなかったが、今年、光岳に来ることができ、森の

美しさや人とあまり会わない静けさに心ひかれた。荒川三山や白峰南陵縦走もぜひ行ってみたい。体調が今一つだったのに頑張ってくださいり運転もずっとしてくださった大木さんがいたから実現できました。感謝です。



o